

## 大阪信愛女学院短期大学研究活動報告

(2014年1月～2014年12月)

氏名	区分	書名/論文名/演題/名称他	発行所/誌名/学会名/主催他	発表年月
飯田 誠 (教授)	展覧会	第9回現代アートをうちわ展	ギャラリー白川 (京都)	2014.7
	〃	第8回ぶりずむ展	画廊「ぶらんしゅ」(大阪)	2014.10
	ワーク ショップ	元気風づくりワークショップ	北摂里山・風のミュージアム実行委員会	2014.11
岩井秀昭 (教授)	演奏	梅田クラリネット祭『関西クラリネット・アンサンブル』(モーツァルト/ディヴェルティメント他)	ドルチェ楽器アーティストサロン	2014.3
	〃	釜山国際クラリネット・フェスティバル『関西クラリネット四重奏団』(グレイ/リトル・ヒストリー他)	釜山文化会館 (韓国)	2014.6
	〃	関西クラリネット四重奏団演奏会(ファルカシュ/ハンガリー舞曲他)	城東区主催, 大阪信愛女学院聖堂	2014.6
	〃	第7回四季を彩るコンサート『関西クラリネット四重奏団』(パールマン/アダージョ他)	日本音楽家ユニオン主催, ピッコロシアター	2014.10
上田博之 (教授)	論文	Sex differences in acetylcholine-induced sweating responses due to physical training	Journal of Physiological Anthropology 2014, 33:13 doi:10.1186/1880-6805-33-13 (共著)	2014
	論文	Methodological proposal to estimate convection between body sites underneath clothing	Proceedings of the 42th Textile Research Symposium at Christchurch (2014), 日本繊維機械学会 (共著, 筆頭)	2014
	報告書	後期高齢者の熱中症予防に向けた生理人類学的検討	科学研究補助事業 成果報告書 課題番号 24657183 (共同・分担)	2014.6
	シンポジウム	発汗機能のバリエーション	日本生理人類学会第70回大会, 九州大学(共同)	2015.6
	学会発表	夏季における温熱的生活環境の性差・年齢差・季節差	日本生理人類学会第71回大会, 神戸大学(共同)	2014.11
	学会発表	Methodological proposal to estimate convection between body sites underneath clothing	42th Textile Research Symposium at Christchurch, New Zealand (共同, 筆頭)	2014.12

奥田昌代 (教授)	演奏	全国大学音楽教育学会関西地区学会平成 25 年度後期研究会 (ピアノ独奏; ラヴェル/組曲「クーブランの墓」作品 68 よりトッカータ)	全国大学音楽教育学会関西地区学会主催, 大阪市立総合生涯学習センター	2014.1
	〃	全国大学音楽教育学会第 30 回全国大会《東京大会》(ピアノ独奏; シューマン/「子どもの情景」より 1. 2. 3. 7 番)	全国大学音楽教育学会主催, 東京音楽の友ホール	2014.8
	〃	べらむじかコンサート Vol.9 (ピアノ独奏; シューマン/「子どもの情景」よりトロイメライ, リムスキー・コルサコフ=ラフマニノフ/熊蜂の飛行 他)	べらむじか主催, 西宮フレントホール	2014.9
高井 明徳 (教授)	論文	Karyotypes and banding patterns in an anemonefish, <i>Amphiprion perideraon</i> (Pomacentridae, Perciformes).	Chromosome Science, 16 巻, 33-35 頁 (共著・筆頭)	2014
	〃	タマネギ実生根端細胞を用いる小核試験による遺伝毒性物質の検出	Vegetarian Research, 14 巻, 1-6 頁	2014
	著書	環境と菜食	21 世紀のライフスタイル「ベジタリアニズム」, 46-63 頁 (共著)	2014
	学会発表	コイ科魚類オイカワにおける組織間での銀染色法により示される核小体の数的変異	第 65 回染色体学会年会(岡山)	2014.10
瀧本美佐子 (教授)	ノート	基礎看護学実習 I 前後の自己効力感の変化	大阪信愛女学院短期大学紀要, 第 48 集, 33-39 頁 (共著)	2014
	〃	基礎看護学実習 I 前における現役生と社会人学生の自己効力感および学習目標の比較	大阪信愛女学院短期大学紀要, 第 48 集, 41-46 頁 (共著)	2014
津田右子	学会発表	日本の看護師による外国人ケアの不安要因と受け入れ準備	第 34 回日本看護科学学会学術集会 (共同)	2014.11
	社会的活動	高大連携活動	大阪信愛女学院高等学校 医療・看護コース授業 2・3 年生 (共同)	活動期間 2014.9~2014.12
徳珍 温子 (教授)	論文	タイ王国におけるタブレット PC を用いた教育政策の現状	学校危機とメンタルケア, 6, 9-19 頁 (共同)	2014.3
	〃	研究ノート	基礎看護学実習 I 前後の自己効力感の変化	大阪信愛女学院短期大学紀要, 48, 33-40 頁 (共著)

大阪信愛女学院短期大学紀要 第49集 (2015)

徳珍 温子 (教授)	研究 ノート	基礎看護学実習 I 前における現役生と社会人学生の自己効力感及び学習目標の比較	大阪信愛女学院短期大学紀要, 48, 41-46 頁 (共著)	2014
	学会 発表	戴帽式における看護教育的意義	日本教育心理学会第 56 回総会 (共同)	2014.11
	"	看護学生の戴帽式前後の気持ちの変化	日本教育心理学会第 56 回総会 (共同)	2014.11
吉田巽 (教授)	論文	「映画は障害と人間をどのように描いてきたか ～知的障害者に神性を見た作品について	ナカニシヤ出版・吉川悟編「龍谷大学仏教文化研究叢書 32 対人援助をめぐる実践と考察」229 頁～238 頁 (共著)	2014
	"	「分かり合えるコミュニケーションをめざして～授業改善の一方策～」	児童教育研究所編「児童教育研究所報 2011 年度～2013 年度」1 頁～11 頁 (共著)	2014.7
Alan Bunyan (准教授)	研究 ノート	On the Taxonomy of If-Clauses (If 節の分類について)	大阪信愛女学院短期大学紀要, 48, 23-31 頁 (単著)	2014
佐久正秀 (准教授)	報告書	英語学習者の自律と動機づけ	中部地区英語教育学会, 中部地区英語教育学会課題別研究プロジェクト 2009～2011 年度 課題別研究プロジェクト報告書 (研究代表)	2014.10
井内伸栄 (講師)	研究 ノート	基礎看護学実習 I 前後の自己効力感の変化	大阪信愛女学院短期大学紀要, 第 48 集, 33-39 頁 (共著)	2014
	"	基礎看護学実習 I 前における現役生と社会人学生の自己効力感及び学習目標の比較	大阪信愛女学院短期大学紀要, 第 48 集, 41-46 頁 (共著)	2014
	学会 発表	看護学生のコミュニケーション技術の変化の検討 (2) - 自己効力感, 看護における個人目標の影響 -	日本教育心理学会第 56 回総会, 神戸国際会議場 (共同・筆頭)	2014.11
小林菜穂子 (講師)	研究 ノート	基礎看護学実習 I 前後の自己効力感の変化	大阪信愛女学院短期大学紀要 48.33-39 頁 (共同)	2014
	"	基礎看護学実習 I 前における現役生と社会人学生の自己効力感の及び学習目標の比較	大阪信愛女学院短期大学紀要 48.41-46 頁 (共同)	2014
石井あゆみ (助教)	研究 ノート	基礎看護学実習 I 前後の自己効力感の変化	大阪信愛女学院短期大学紀要, 第 48 集, 33-39 頁 (共著・筆頭)	2014
	"	基礎看護学実習 I 前における現役生と社会人学生の自己効力感及び学習目標の比較	大阪信愛女学院短期大学紀要, 第 48 集, 41-46 頁 (共著)	2014
	学会 発表	看護学生の戴帽式前後の気持ちの変化	日本教育心理学会, 第 56 回総会, 神戸国際会議場 (共同・筆頭)	2014.11

大阪信愛女学院短期大学紀要 第 49 集 (2015)

石井あゆみ (助教)	学会 発表	戴帽式における看護教育的意義	日本教育心理学会,第 56 回総会, 神戸国際会議場 (共同)	2014.11
中尾幹子 (助教)	論文	発達障害研究における母親の位置づけの変遷	大阪信愛女学院短期大学紀要, 48, 1-12 頁 (単著)	2014
	〃	産後うつ病の効果的なスクリーニング及び支援方法についての文献的検討	大阪信愛女学院短期大学紀要, 48, 13-22 頁 (共同)	2014
	学会 発表	出産体験を有する学生の母性看護学実習後の心理	第 8 回看護教育研究会学術集会, 日本大学文理学部 (共同・筆頭)	2014.10
藤田和加子 (助教)	研究 ノート	基礎看護学実習 I 前における現役生と社会人学生の自己効力感及び学習目標の比較	大阪信愛女学院短期大学紀要 48, 41-46 頁 (共著・筆頭)	2014
	〃	基礎看護学実習 I 前後の自己効力感の変化	大阪信愛女学院短期大学紀要 48, 33-39 頁 (共著)	2014
	学会 発表	戴帽式における看護教育的意義	日本教育心理学会第 56 回総会, 神戸国際会議場 (共同・筆頭)	2014.11
	〃	看護学生の戴帽式前後の気持ちの変化	日本教育心理学会第 56 回総会, 神戸国際会議場 (共同)	2014.11
藪内順子 (助教)	学会 発表	看護学生のコミュニケーション技術の変化の検討 (2) - 自己効力感, 看護における個人目標の影響 -	日本教育心理学会第 56 回総会, 神戸国際会議場 (共同)	2014.11